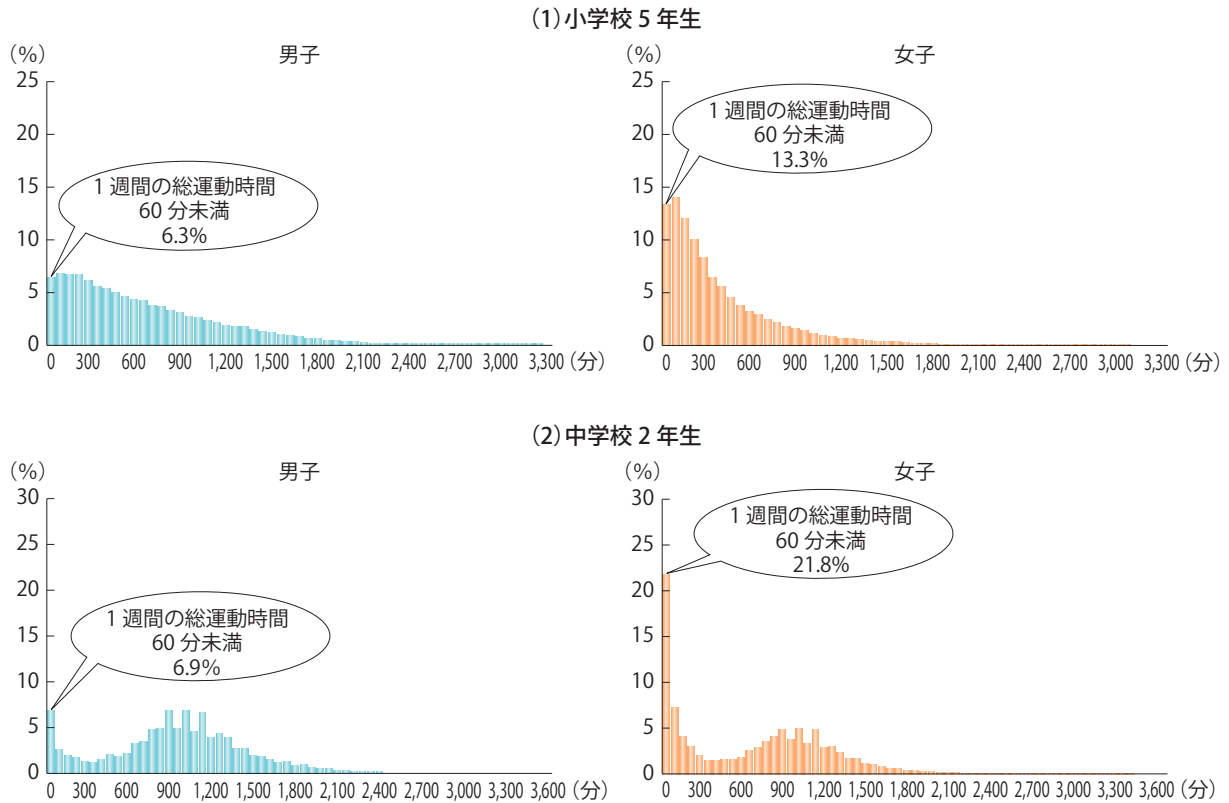


○小・中学校の1～2割がほとんど運動をしていない。(図表8)

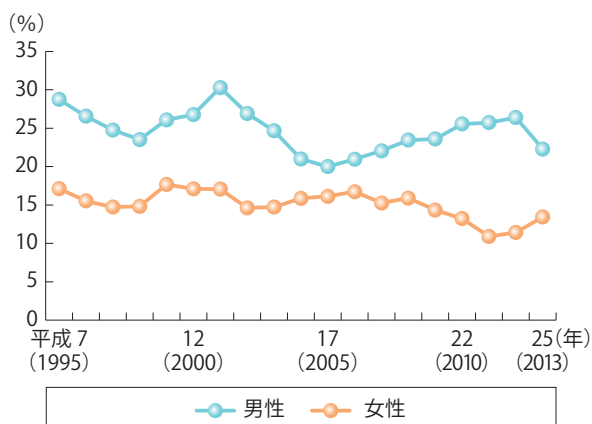
○20代の5～6割は運動習慣がない。(図表9)

**図表8** 1週間の総運動時間（小学校5年生，中学校2年生）（平成26年度）



(出典) 文部科学省「全国体力・運動能力，運動習慣等調査」

**図表9** 20代の運動状況（運動習慣のある者の割合）



(出典) 厚生労働省「国民健康・栄養調査」

(注) 1. 運動習慣のある者とは，1回30分以上の運動を週2日以上実施し，1年以上継続している者。

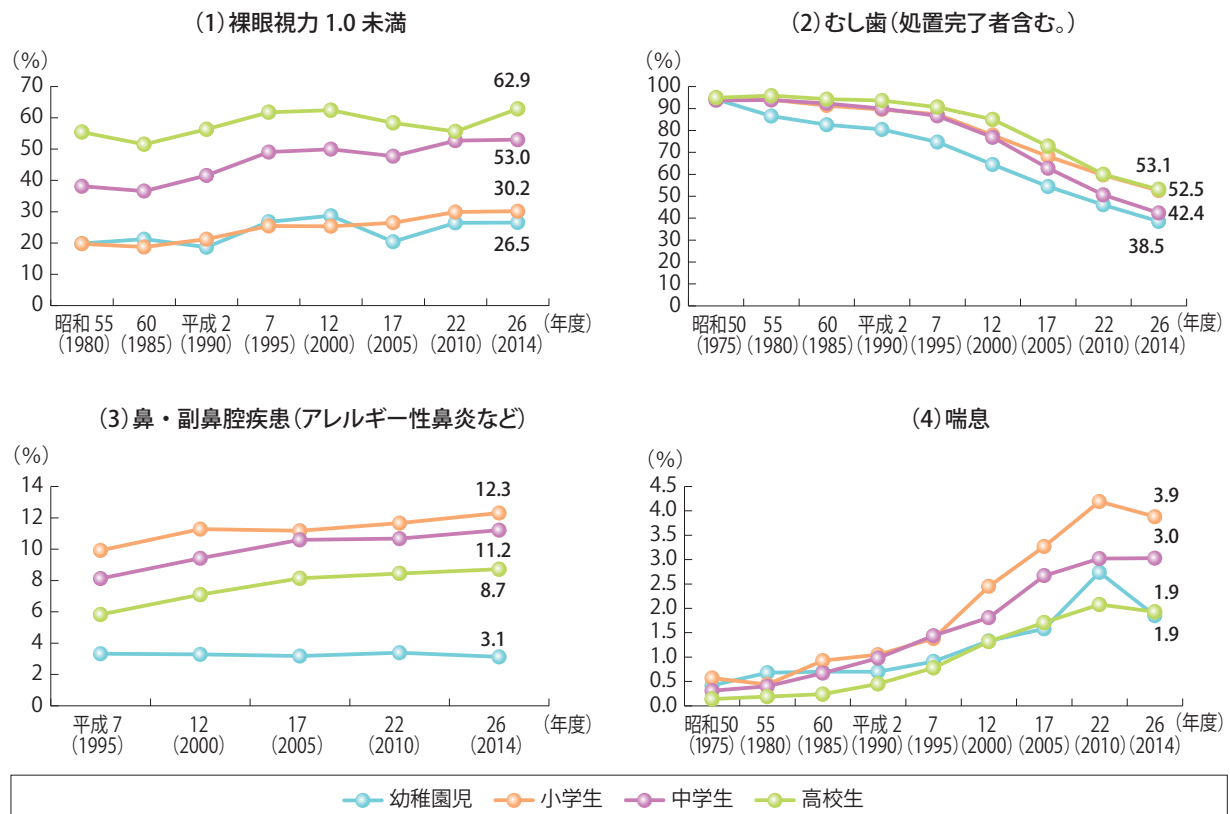
2. 運動習慣のある者の割合のグラフは，傾向を把握するため，後方3期移動平均の数値をグラフ化した。

## 第2節 疾病

### 1 主な疾病・異常の状況

○むし歯のある者の割合は低下しているが、鼻・副鼻腔疾患（アレルギー性鼻炎など）や喘息の者の割合は上昇傾向。（図表10）

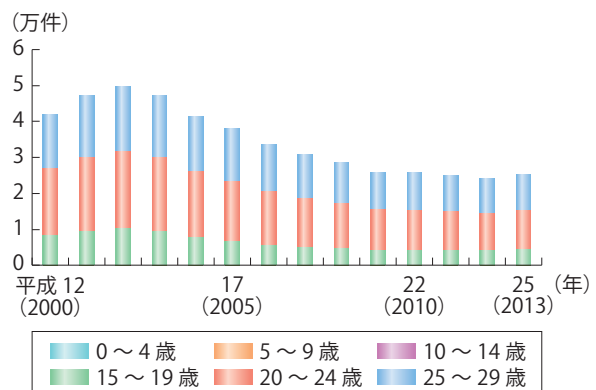
図表10 主な疾病・異常の状況



(出典) 文部科学省「学校保健統計調査」  
(注) 幼稚園児は5歳児のみ

○性感染者は減少傾向 (図表11)

図表11 性感染症報告数

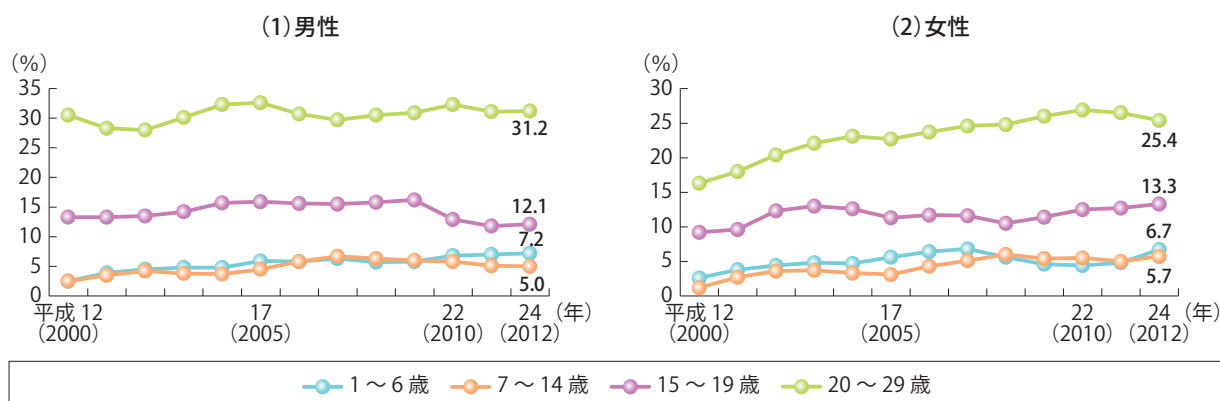


(出典) 厚生労働省「感染症発生動向調査」  
(注) 1. 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、指定届出機関（平成25年は全国974の医療機関）から報告される、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の4疾病の報告数を合計したもの。  
2. 平成25年の報告数は、概数（平成26年4月現在）。

### 第3節 食育

○30歳未満の朝食の欠食率は、年齢が上がるほど高くなる傾向。(図表12)

図表12 朝食の欠食率



(出典) 厚生労働省「国民健康・栄養調査」

(注) 欠食とは、次の3つの合計である。

①食事をしなかった場合、②錠剤などによる栄養素の補給、栄養ドリンクのみの場合、③菓子、果物、乳製品、嗜好飲料などの食品のみを食べた場合

## 第3章 成育環境

### 第1節 教育

#### 1 在学者数と進学率

(就学前教育・保育)

○幼稚園在園者は156万人、保育所利用児童は227万人。幼稚園数は12,905か所、保育所数は24,425か所、認定こども園の認定件数は1,359件<sup>1</sup>。(図表13)

(義務教育以降)

○義務教育課程と高等学校教育課程の在学者数は減少が続く。高等教育課程の在学者数はほぼ横ばい。(図表14)

(進学率)

○大学・短期大学への進学率は50%超。(図表15)

(特別支援教育)

○特別支援教育を受けている者は、406,467人で全体の2.7%。(図表16)

○通常の学級に在籍する小学生・中学生のうち発達障害の可能性のある特別な教育的支援が必要な子供は6.5%程度。(図表17)

1 幼稚園及び保育所として認可されていない地方裁量型の施設を含む。